



社員の課題遂行過程における モチベーションアップの手法③

完了・結果段階での働きかけ

中小企業活力向上オンラインセミナー
人材 組織分野

中小企業活力向上プロジェクトアドバンス実行委員会事務局



課題遂行プロセスの3段階

①着手段階



②中途段階



③完了・結果段階



着手段階での働きかけ

第1回: 着手段階での働きかけ



第2回: 中途段階での働きかけ



第3回: 完了・結果段階での働きかけ
→「また次も頑張ろう！」が大事



有能感欲求

「達成」、「技術の向上」、「成長」などで周囲に認められたい
という欲求のこと





有能感欲求が満たされる3つのケース



①目標達成



②成長実感
(スキル・技術向上)



③顧客・上司承認



有能感欲求が満たされる3つのケース



①目標達成



②成長実感



③顧客・上司承認

→数値(定量)目標が達成できなかったとしても、成長実感が得られれば、モチベーションにつながる



行動と結果の随伴性を意識させる



→「自分の行為」が「望む結果」に結びついたことを意識させるような語りかけが重要



まとめ(完了・結果段階での働きかけ)

「また次も頑張ろう！」と思えることが大事

ポイント1 「有能感欲求」をしっかり充足させる

ポイント2 「行動と結果の随伴性」を意識させる

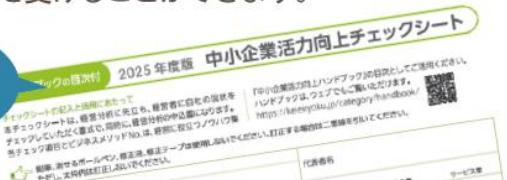


専門家とともに社員モチベーション向上に取り組む 経営分析と実行支援のサポートを受けられます

経営分析 [現状チェック・アドバイス]

- 従業員数別に3パターンでチェックできる「中小企業活力向上チェックシート」を使い、貴社の現状をチェックできます。
- 無料で中小企業診断士から客観的なアドバイスを受けることができます。

まずは経営の現状を
きちんと把握する
ことが重要です。



実行支援 [課題解決]

- 貴社に役立つ中小企業支援施策がわかります。
- 商工会・商工会議所から継続的なサポートを受けられます。



分析結果をもとに
業績アップにつながる
経営手法を
実践しましょう！

